

ご無沙汰いたしてます

「花色、変わらないですか？」と尋ねていただく事があります。ニュースレター、HPの作製が追いつかなくなっていました。大変申し訳ございません。「元気に楽しく携わっています！」昨年の秋頃からスタッフ入れ替わりにより人数が少なくなり忙しい毎日ですが、支援は着々と豊かになっているように感じます。私は、花色スタッフが心強く、素晴らしい発達支援者と感じています。「今日の支援」ひとつにも、「こどもにとって、これで良いのかな？」「役割をこうした方が、周りの子にも気づいて貰えるかもしれないね？」という声に「なるほど！そうしましょう。」と結束が深まっています。こどもの目線にたち、【発達の視点】を追い、工夫すること。そして、どんな壁もつくらないこと。そんな向上心をもち、止まることなく積み重ねていくスタッフと。それに応えるかのように、こども達が多くの可能性をみせてくれる日々にも面白くもあり感動します。



元気かい？

こんにちは、
理学療法士の
工藤です。
どうぞよろしく
お願いします。



R8.花色スタッフ紹介②



看護職の **いしかわ** です。

こんにちは。石川です。
簡単に自己紹介をさせていただきます。
出身は苫小牧市ですが、父の転勤で帯広、長万部、稚内、旭川と道内あちこちまわり、現在は鷹栖町に住んでいます。夫と4人の子供の6人家族です。まだ双子の高校生がいるので子育て現役中です。毎日、花色の子供達からもらうパワーに加え、[日ハム]と嵐(活動終了してしまいましたが)からパワーをもらいチャージしてます。嵐は何歳になっても私のパワーの源です。(笑) 韓国ドラマも大好きで、いつか韓国に旅行に行く事が今の“夢”です。仕事ではまだまだ勉強中ですが、「子供が大好き!!」という気持ちは誰にもまけません。そして、保護者の皆様との関わりを大切に、「この人になら相談してみよう」と思って頂けるような存在になれるよう頑張ります。



おすすめ



ハートキッズライフリンク

スープのクレヨン

北海道

「嚥下障害があっても、なくても、大切な人と同じ一皿を囲みたい」そんな願いから生まれた

【スープのクレヨン】

北海道の食材で、素材の旨味を感じる。安全で上質なスープ。「胃ろうからでも、安心して食べれるスープづくりは。妥協したくない。」と頑張ってつくった香西さんの思いが伝わっています。ぜひ、食べてみてください。濃厚な大地のおいしさに驚くと思います。

(ご利用時様は9月26日の花色まつりでも試食ができます)

売上がこども医療に寄附されます



ご購入はコチラへ

重度障がい児支援 花色 NEWS LETTER

6月25日地域の方と交流会

6月



[療育活動: 歯みがき/かたつむり製作他]



今年の6月暑すぎ〜

雨ふると
かたつむりがでてくるね

[訪問学級生]の社会活動

花色に通所中のお友達の中には、お家に学校の先生がきて勉強をしている「訪問学級生」がいます。ケアが多く、なかなか通学が難しいお友達。

花色では、訪問学級生のお友達の社会参加活動を少しずつ行っています。もちろん体調や環境に配慮しての活動になります。

「色々なところに行きたいんだ。ほく達を見かけたら声をかけてね。ご挨拶するね。」





重度障がい児支援 花色

vol.63

2026. 8.14

NEWS LETTER



【春光西まつり】今年も花色席を用意してくれました！

7月26日(日)地域の【春光西まつり】に参加しました。
「去年も来てたね。」と、花色 TENT にとんでくれるお子さん。
「去年、施設に風鈴を見にいきましたよ。」と声をかけてくれるご家族。2年目は和気あいあいとした雰囲気が満載でした。

今年は、れんちゃんと、ゆずちゃん家族が参加。
焼き鳥をたべたり、射的に行ったり。みんな大はしゃぎです。
そして「こども盆踊りがはじまりますよ。」のアナウンスに、大きな輪ができました。和太鼓が威勢よく響きます。大勢のこども達の中、車いすで、少し空いたスペースで踊り始めると、
「花色のこども達は、輪の中に入ってどうぞ大きく踊ってください。」と実行委員さんが声をかけてくれました。たくさんの子も達に囲まれてドキドキしている二人。地域のこども達も最初は心配そうにバギーを覗いていましたが、10分も経つとみんな慣れ、賑やかに盆踊りに夢中になっていました。

春光西祭り実行委員の皆様、参加の機会をいただき、温かく迎えてくださり有難うございます。



市長さん
お菓子ありがとう



【公明党】

寺島信寿さん・皆川ゆきたけさん

7月10日(金)こども達のサービス環境に心配をもち【公明党】で北海道議会議員の[寺島信寿さん]と、旭川市議会議員の[皆川ゆきたけ]さんが来訪されました。

花色のこども達は、社会の中では少数派なだけに目がむけられていない所がまだまだあります。

オムツ補助も、対象になっていない全介助の子。
通所ができない環境で、入浴サービスが週1回しかうけられない子。
医療機器の電源が切れることが命に影響しても蓄電池の補助はまだ旭川市はありません。

こういう切実な願いが叶っていきますように。多くの方々に関心をもっていただけますように。。

寺島さんと皆川さんは真摯に現状を聞き、たくさんメモをし、課題を持ち帰ってくださいました。
「どうか、こども達の暮らしが良くなりますように。よろしく願いいたします。」



わたしは
金魚釣り
ごっこかな～

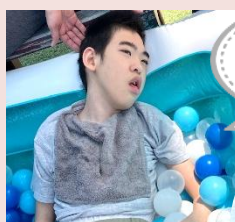


旭川市防災課より
緊急時について指導

vol.63

2026. 8.14

あついても、こどもはアイスぞお



そよ風をあびて
ボールプール



アイスわたしも
食べる～！



本物のアイス



岩崎先生
アイスありがとう

勝手に写真
とんないでよ

ほんもの？



いいね！

たくさんすぎて
選べないよお



いつも見守ってくださり ありがとうございます。

全国から、こども達を気にかけてご支援くださっている皆様、
ありがとうございます。おかげ様でこの夏もこども達と共に
楽しく過ごしております。皆様からの応援、心より感謝いた
しております。



東京？四国？宮城？
神戸？長野？・・・！
全国の皆様ありがとう。
すごいね。嬉しいね。

